

令和8年度 当初予算(案)の概要



柳井市

目 次

I	予算編成方針	P 3
II	予算の概要	P 4
	1 予算規模	P 4
	2 歳入の状況（一般会計）	P 6
	3 歳出の状況（一般会計）	P 8
	4 基金残高	P 12
	5 市債残高（一般会計）	P 14
	6 地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充当する 社会保障施策	P 15
III	柳井市基本構想の具体的推進事業	P 16



〈表紙写真の説明〉

I 予算編成方針

令和8年度は、第2次柳井市総合計画の最終年度になります。各事業を着実に進め、集大成として確かな成果を上げると同時に、財政基盤を始め次期10年間に向けての礎を築くことを重要視しています。

本市では、年間出生数が約120人で推移する少子化、全国より10%県内平均より5%先行する高齢化、人口減少に起因する諸課題の解決に向けて、これまで現総合計画に基づき諸施策を実行してきました。

今後はさらに、少母化¹による少子化の加速、2040年には団塊ジュニア世代が65歳以上になることによる高齢化の加速、人口は24,000人程度になることを前提とし、「コンパクト・プラス・ネットワーク²」のまちづくりや人的資源の全体最適化、デジタル技術の活用などによって、地域社会と地域経済が持続する仕組みへと再設計していくという視点を強く意識しています。

また、持続可能な財政運営の維持に取り組むなか、物価・賃金高騰への対応、人口減少対策や防災減災、公共施設の老朽化対策等を引き続き推進していきます。

これらを踏まえて、令和8年度当初予算は、子育て応援・定住促進、地域コミュニティの充実、空き家解体の促進、生活交通の確保など、人口減少から生じてくる様々な問題に対応し、かつ、克服するための取組などを盛り込みました。

第2次総合計画の将来都市像「市民の力で支えあい、一人ひとりが主役の笑顔あふれるまち柳井～柳井で暮らす幸せを実感できるまちをめざして～」の実現に向けて、まちづくりを進めてまいります。

柳井市長

井原 健太郎

- 1 出産可能年齢にある女性の絶対数が減っていることを指し、少子化の根本的な原因だとされている。また、未婚率の増加や婚姻数の減少も、これに拍車をかけている要因として挙げられている。
- 2 人口減少が進む地方都市において、住宅、商業、医療・福祉などの生活機能を都市の中心部などに集約（コンパクト化）し、同時に公共交通網を再構築して、これらの機能へのアクセスを容易にするまちづくりの考え方。

II 予算の概要

1 予算規模

【一般会計】

令和8年度の予算規模は、**201億5,000万円**で、骨格予算として編成した前年度当初予算額(181億8,200万円)と比べて10.8%増加しました。また、政策的、投資的な経費等を計上した6月補正後予算額(192億488万9千円)と比べると、4.9%増加しています。

これは、小中学校施設改善事業や平郡西地区コミュニティ施設整備事業などの普通建設事業費が大きく増加したことなどによるものです。

【特別会計】

令和8年度の予算規模は、**87億4,542万8千円**で、前年度当初予算額(85億6,307万4千円)と比べ2.1%増加しました。

これは、主に国民健康保険事業で療養諸費の増加や後期高齢者医療事業で後期高齢者医療広域連合納付金の増加を見込んだことなどによるものです。なお、特別会計においては、前年度6月までの間、補正予算を計上していません。

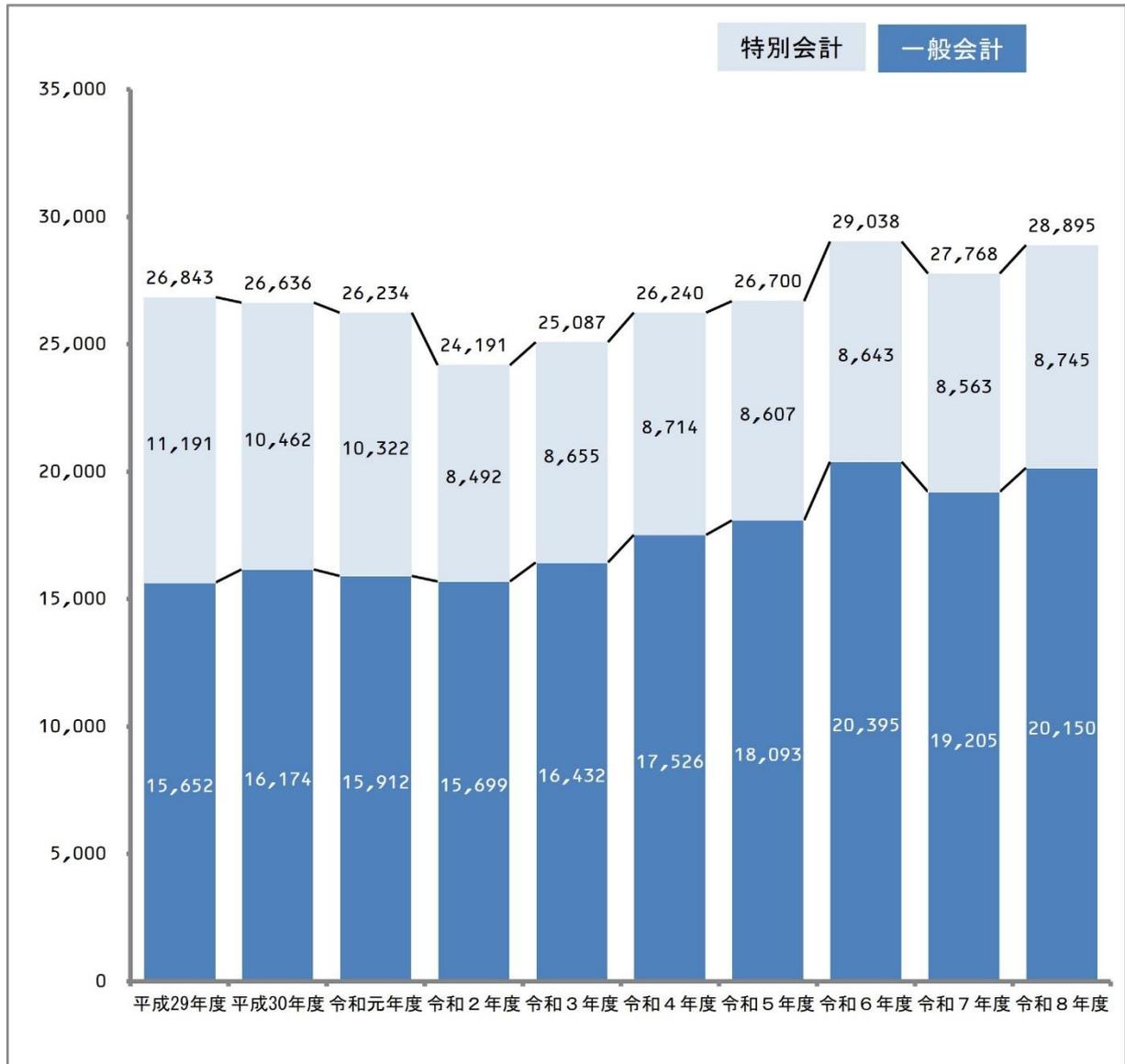
一般会計及び特別会計の予算額

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度	令和7年度 (6月補正後)	増減額	増減率
一 般 会 計	20,150,000	19,204,889	945,111	4.9
特 別 会 計	8,745,428	8,563,074	182,354	2.1
国民健康保険事業	3,949,230	3,908,527	40,703	1.0
市有林野区事業	28,500	1,321	27,179	2057.5
介護保険事業	3,876,452	3,859,442	17,010	0.4
後期高齢者医療事業	891,246	793,784	97,462	12.3
合 計	28,895,428	27,767,963	1,127,465	4.1

当初予算の推移(直近10年間)

(単位：百万円)



※平成29年度、令和3年度及び令和7年度は骨格予算のため6月補正後

市民一人当たりの予算額

(単位：円)

年度	人口	一般会計	特別会計	一般+特別
令和8年度 人口(令和8年1月末現在)	28,703人	702,017	304,687	1,006,704
令和7年度 人口(令和7年1月末現在)	29,149人	658,852	293,769	952,621

2 歳入の状況(一般会計)

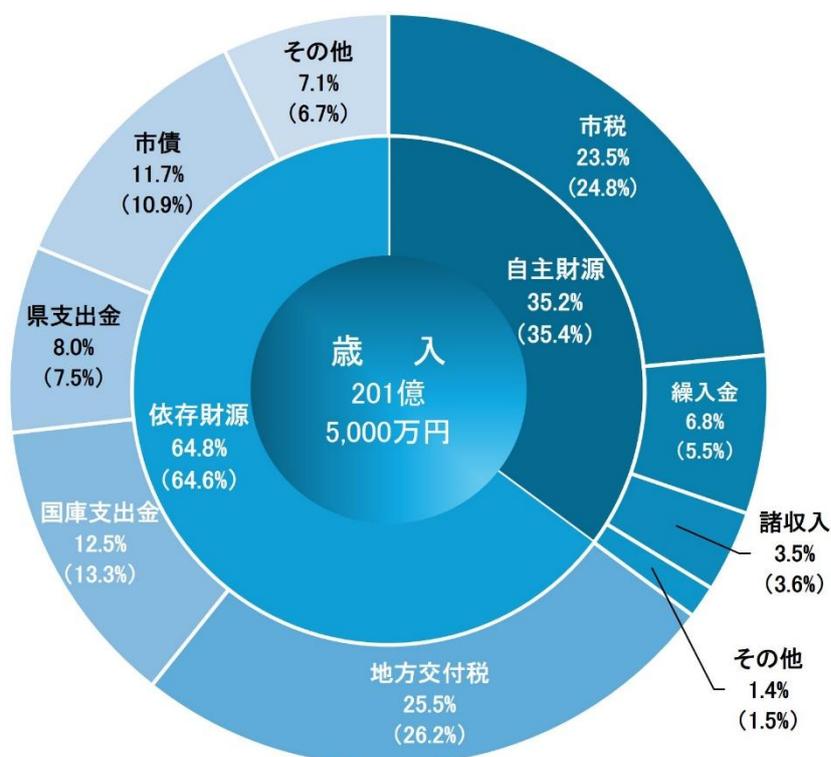
○市税は47億2,585万1千円で、前年度と比べ0.8%の減少を見込んでいます。景気回復基調による個人・法人住民税の増加を見込む一方、償却資産に対する固定資産税の減少を見込んだことによるものです。

○繰入金は13億7,558万5千円で、前年度と比べ29.8%の増加を見込んでいます。財政調整基金や特定目的基金の繰入金の増加によるものです。

○県支出金は16億544万9千円で、前年度と比べ12.0%の増加を見込んでいます。隣保館整備事業費補助金や給食費負担軽減交付金の計上などによるものです。

○市債は23億5,600万円で、前年度と比べ12.7%の増加を見込んでいます。小中学校施設改善事業や平郡西地区コミュニティ施設整備事業などの建設事業費が増加したことによるものです。

自主財源と依存財源の割合



(%は構成比率、括弧は令和7年度6月補正後)

款別歳入内訳

(単位:千円、%)

科目 \ 区分	令和8年度	令和7年度 (6月補正後)	増減額	増減率
自主財源	7,091,542	6,790,858	300,684	4.4
市税	4,725,851	4,765,832	△39,981	△0.8
分担金及び負担金	23,914	20,670	3,244	15.7
使用料及び手数料	198,394	206,298	△7,904	△3.8
財産収入	60,153	39,759	20,394	51.3
寄附金	1,001	1,001	0	0.0
繰入金	1,375,585	1,059,537	316,048	29.8
繰越金	1	1	0	0.0
諸収入	706,643	697,760	8,883	1.3
依存財源	13,058,458	12,414,031	644,427	5.2
地方譲与税	134,000	136,000	△2,000	△1.5
利子割交付金	10,000	2,000	8,000	400.0
配当割交付金	20,000	15,000	5,000	33.3
株式等譲渡所得割交付金	20,000	10,000	10,000	100.0
法人事業税交付金	77,000	75,000	2,000	2.7
地方消費税交付金	970,000	850,000	120,000	14.1
ゴルフ場利用税交付金	15,000	15,000	0	0.0
環境性能割交付金	0	12,000	△12,000	△100.0
地方特例交付金	183,000	178,000	5,000	2.8
地方交付税	5,140,000	5,040,000	100,000	2.0
交通安全対策特別交付金	2,800	3,000	△200	△6.7
国庫支出金	2,525,209	2,553,041	△27,832	△1.1
県支出金	1,605,449	1,433,890	171,559	12.0
市債	2,356,000	2,091,100	264,900	12.7
合 計	20,150,000	19,204,889	945,111	4.9

3 歳出の状況(一般会計)

(1)性質別歳出

一般会計における性質別歳出の主なものは次のとおりです。

○義務的経費(対前年度+3億7,432万3千円、+4.5%)

義務的経費のうち**人件費**は、定年退職者数の増加に伴う退職手当の増加や給与改定による増加などにより、前年度と比べ12.2%増加しています。

扶助費は、低所得者支援及び定額減税補足給付金事業費が皆減した一方、子どものための教育・保育給付事業費の増加などにより、前年度と比べ0.2%増加しています。

公債費は、近年の市債発行額の増加と金利上昇の影響により、償還利子が増加したため、前年度と比べ1.1%増加しています。

○投資的経費(対前年度+7億1,710万8千円、+29.5%)

投資的経費のうち、**普通建設事業費**(県事業負担金を含む。)は、小中学校施設改善事業費や平郡西地区コミュニティ施設整備事業費などの建設事業費が大きく増加したことにより、前年度と比べ29.8%増加しています。

災害復旧事業費は、過年分(令和7年8月豪雨災害)の災害復旧事業費の計上などにより、前年度と比べ4.6%増加しています。

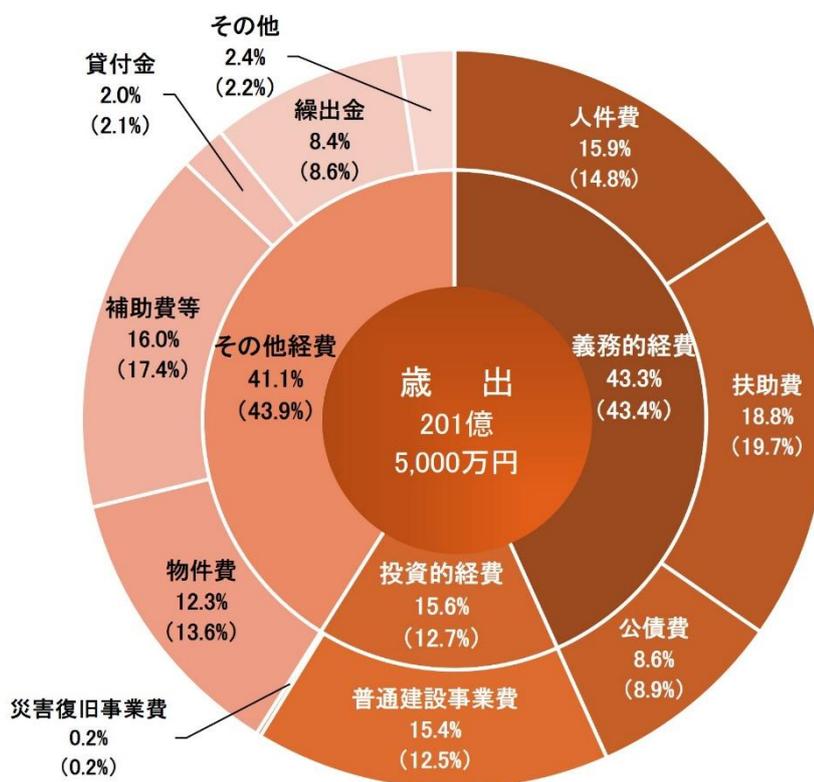
○その他の経費(対前年度△1億4,632万円、△1.7%)

その他の経費のうち**物件費**は、国のシステム標準化に伴う電子計算システム運用管理費の減少などにより、前年度と比べ4.8%減少しています。

補助費等は、周東環境衛生組合負担金の減少などにより、前年度と比べ3.6%減少しています。

投資及び出資金は、下水道事業会計に対する出資金の減少などにより、前年度と比べ10.8%減少しています。

性質別歳出の割合及び内訳



(%は構成比率、括弧は令和7年度6月補正後)

(単位:千円、%)

科目	区分	令和8年度	令和7年度 (6月補正後)	増減額	増減率
義務的経費		8,717,043	8,342,720	374,323	4.5
	人件費	3,194,036	2,847,072	346,964	12.2
	扶助費	3,793,407	3,785,384	8,023	0.2
	公債費	1,729,600	1,710,264	19,336	1.1
投資的経費		3,151,063	2,433,955	717,108	29.5
	普通建設事業費	3,113,923	2,398,458	715,465	29.8
	災害復旧事業費	37,140	35,497	1,643	4.6
その他の経費		8,281,894	8,428,214	△146,320	△1.7
	物件費	2,482,685	2,607,998	△125,313	△4.8
	維持補修費	193,327	132,138	61,189	46.3
	補助費等	3,223,384	3,344,888	△121,504	△3.6
	積立金	58,186	37,454	20,732	55.4
	投資及び出資金	185,938	208,474	△22,536	△10.8
	貸付金	398,901	398,901	0	0.0
	繰出金(特別会計等)	1,689,473	1,648,361	41,112	2.5
予備費	50,000	50,000	0	0.0	
合計		20,150,000	19,204,889	945,111	4.9

(2)目的別歳出

一般会計における目的別歳出の主なものは次のとおりです。

○総務費

本庁舎浸水対策事業費の皆減や電子計算システム運用管理費の減少などにより、前年度と比べ4.4%減少しています。

○民生費

子どものための教育・保育給付事業費の増加などにより、前年度と比べ2.0%増加しています。

○衛生費

周東環境衛生組合負担金の減少などにより、前年度と比べ12.0%減少しています。

○農林水産業費

中山間地域等直接支払交付金事業費や漁港機能保全事業費の増加、地方創生港整備推進事業費の計上などにより、前年度と比べ13.1%増加しています。

○商工費

おでかけサポート事業費や離島航路補助事業費の増加、大島観光センターリニューアル事業費の計上などにより、前年度と比べ10.2%増加しています。

○土木費

市道の改良・舗装に係る経費や空き家対策事業費の増加などにより、前年度と比べ12.2%増加しています。

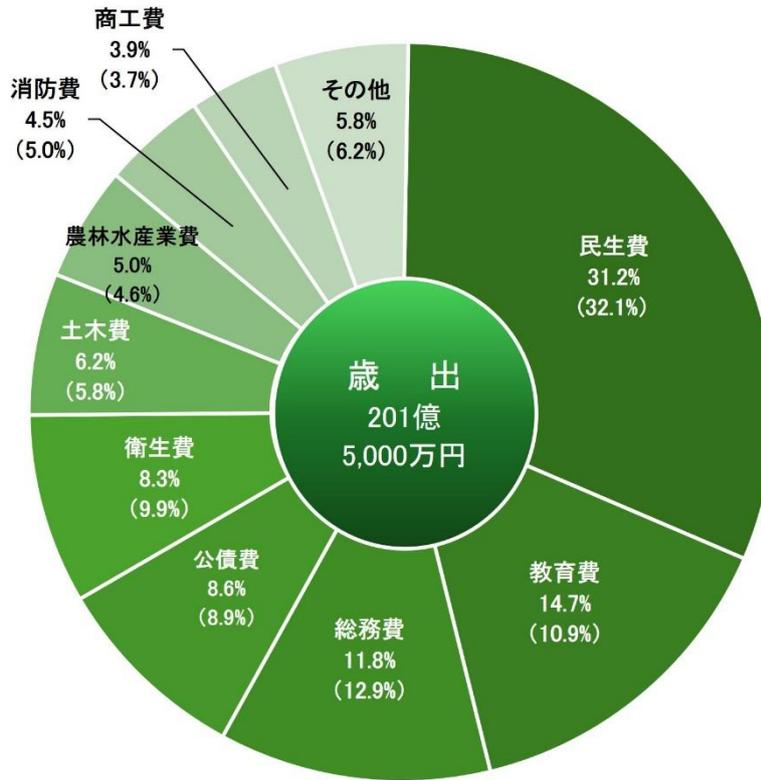
○消防費

防災行政無線整備事業費の減少などにより、前年度と比べ5.1%減少しています。

○教育費

小中学校施設改善事業費やアデリーホシパーク長寿命化対策事業費の増加などにより、前年度と比べ41.4%増加しています。

目的別歳出の割合及び内訳



(%は構成比率、括弧は令和7年度6月補正後)

(単位:千円、%)

区分 科目	令和8年度	令和7年度 (6月補正後)	増減額	増減率
議会費	203,955	183,581	20,374	11.1
総務費	2,374,649	2,483,951	△109,302	△4.4
民生費	6,281,332	6,155,877	125,455	2.0
衛生費	1,667,205	1,894,667	△227,462	△12.0
労働費	56,199	48,213	7,986	16.6
農林水産業費	998,937	883,211	115,726	13.1
商工費	785,822	713,201	72,621	10.2
土木費	1,246,054	1,111,021	135,033	12.2
消防費	912,774	962,052	△49,278	△5.1
教育費	2,967,167	2,098,659	868,508	41.4
災害復旧費	37,140	35,497	1,643	4.6
公債費	1,729,600	1,710,264	19,336	1.1
諸支出金	839,166	874,695	△35,529	△4.1
予備費	50,000	50,000	0	0.0
合計	20,150,000	19,204,889	945,111	4.9

4 基金残高

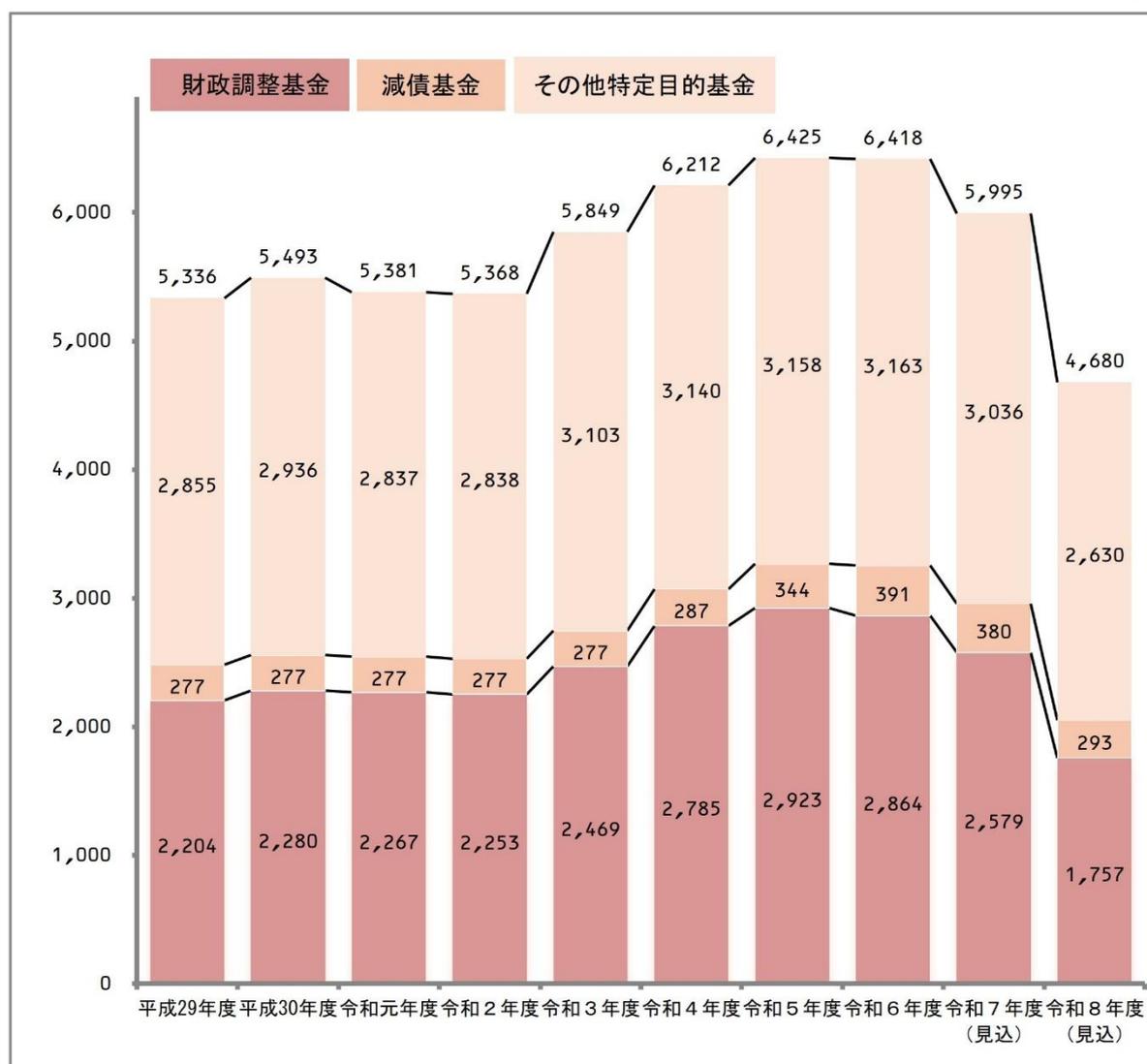
財政調整基金は、財源調整のために8億2,989万4千円を取り崩すこととしています。

その他特定目的基金は、デジタル学習推進事業費等に充当するための教育基金を、市道の改良・舗装やコミュニティ施設整備に要する経費等に充当するため公共施設整備基金を、乳幼児・子ども医療費助成事業費等に充当するためふるさと振興基金等をそれぞれ取り崩すこととしています。

一般会計の基金残高全体では、21.9%の減少見込となっています。

一般会計の基金残高の推移(直近10年間)

(単位：百万円)



基金の状況

(単位:千円、%)

基金名		令和7年度末 残高見込額	令和8年度中 積立予定額	令和8年度中 取崩予定額	令和8年度末 残高見込額	増減額	増減率	
一般 会 計	財政調整基金	2,578,600	8,744	829,894	1,757,450	△821,150	△31.8	
	減債基金	380,373	12,769	100,000	293,142	△87,231	△22.9	
	その他 特定 目的 基金	教育基金	189,793	997	54,884	135,906	△53,887	△28.4
		地域福祉基金	245,197	1,896	13,920	233,173	△12,024	△4.9
		勤労者福祉施設建設基金	9,439	59	7,694	1,804	△7,635	△80.9
		公共施設整備基金	930,555	5,901	180,376	756,080	△174,475	△18.7
		サンビームやない運営基金	92,261	927	32,597	60,591	△31,670	△34.3
		平郡東振興基金	16,690	105	109	16,686	△4	0.0
		ふるさと振興基金	234,182	1,690	124,745	111,127	△123,055	△52.5
		学校保健運営基金	10,013	85	45	10,053	40	0.4
		ふるさと・水と土保全基金	12,015	102	54	12,063	48	0.4
		合併地域振興基金	1,242,349	7,722	0	1,250,071	7,722	0.6
	森林環境整備基金	27,294	17,149	19,653	24,790	△2,504	△9.2	
	企業版ふるさと納税基金	25,775	40	8,614	17,201	△8,574	△33.3	
その他特定目的基金 計	3,035,563	36,673	442,691	2,629,545	△406,018	△13.4		
一般会計 計	5,994,536	58,186	1,372,585	4,680,137	△1,314,399	△21.9		
特 別 会 計	国民健康保険基金	396,618	893	46,145	351,366	△45,252	△11.4	
	柳井林野区積立基金	24,900	53	806	24,147	△753	△3.0	
	日積林野区積立基金	2,485	6	589	1,902	△583	△23.5	
	伊保庄林野区積立基金	0	26,130	0	26,130	26,130	—	
	阿月林野区積立基金	24,528	144		24,672	144	0.6	
	介護給付費準備基金	283,492	802	89,740	194,554	△88,938	△31.4	
特別会計 計	732,023	28,028	137,280	622,771	△109,252	△14.9		
合 計	6,726,559	86,214	1,509,865	5,302,908	△1,423,651	△21.2		

※着色部分は特別会計の基金

5 市債残高(一般会計)

市債とは、建設事業費などの特定の支出に充てる償還期間が1年を超える長期の借入金のことです。その借入金の未償還残高が市債残高です。

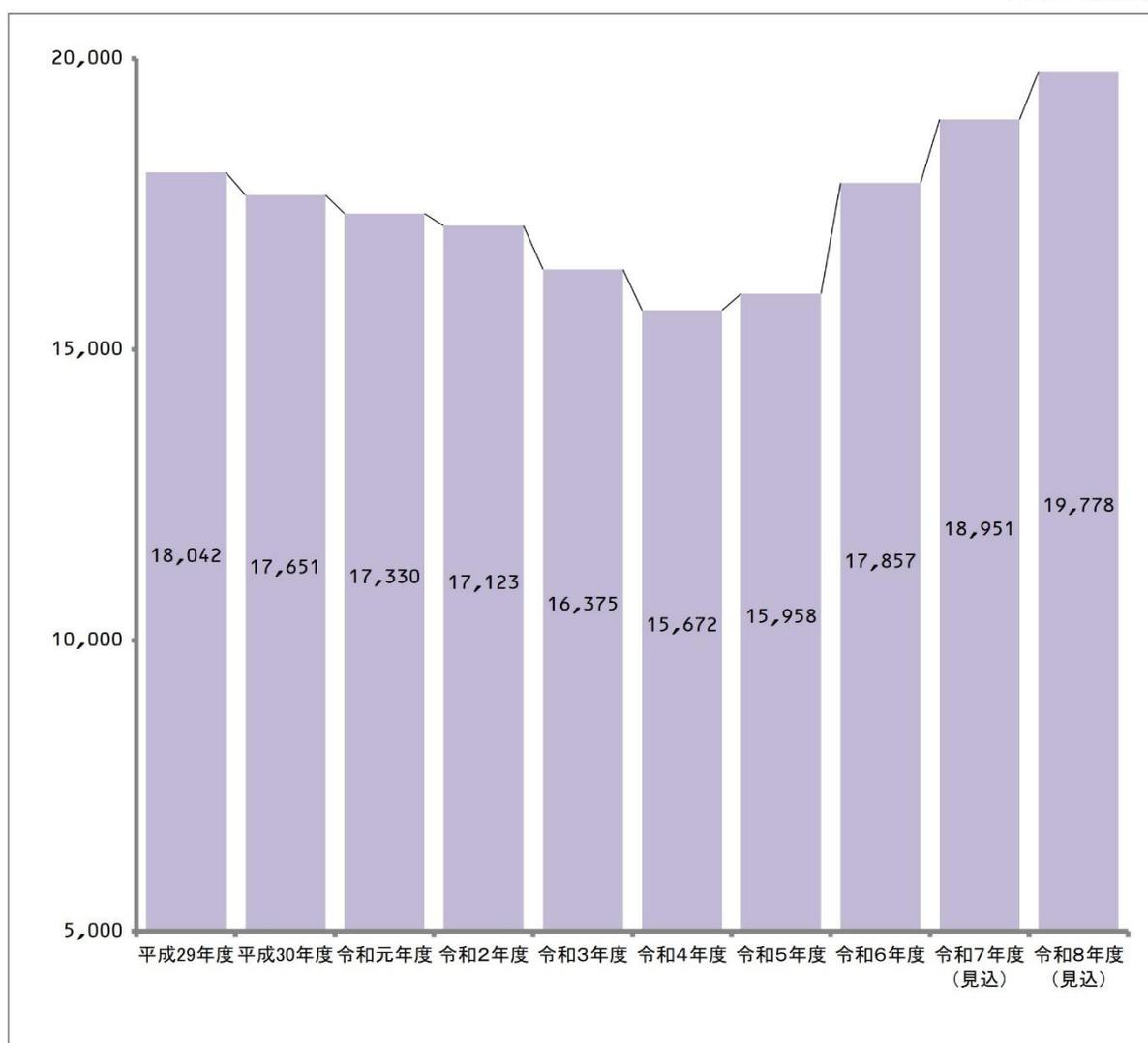
令和8年度当初予算においては、普通建設事業費の増加により市債発行額が増加し、その発行額が償還額を上回るため、市債残高は増加する見込です。

(単位：千円)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
18,042,118	17,651,006	17,329,631	17,123,330	16,374,755
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(見込)	令和8年度(見込)
15,672,329	15,957,622	17,856,857	18,951,401	19,777,865

市債残高の推移(直近10年間)

(単位：百万円)



6 地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充当する社会保障施策

【歳入】地方消費税交付金(社会保障財源化分) 529,000 千円

(単位:千円)

事業名	事業費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県 支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他	
社会福祉	一時預かり事業	16,199	10,798			4,760	641
	子育て支援センター事業	27,922	18,614			8,204	1,104
	子育て応援ヘルパー派遣事業	3,168	2,112			931	125
	ファミリー・サポート・センター事業	5,278	2,200		1,407	1,473	198
	重度心身障害者医療費助成事業	129,516	46,570		26,811	49,478	6,657
	乳幼児・子ども医療費助成事業	120,897	9,522	35,000	65,509	9,575	1,291
	ひとり親家庭医療費助成事業	17,604	5,992		1,678	8,755	1,179
	子どものための教育・保育給付事業	1,117,824	803,647		345	276,616	37,216
	子育てのための施設等利用給付事業	2,806	2,103			620	83
	小計	1,441,214	901,558	35,000	95,750	360,412	48,494
社会保険	[低所得者保険税(料)軽減]						
	国民健康保険事業特別会計繰出金	116,187	87,140			25,602	3,445
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	200,946	150,709			44,280	5,957
	介護保険事業特別会計繰出金	36,174	27,129			7,972	1,073
小計	353,307	264,978	0	0	77,854	10,475	
保健衛生	予防接種事業	102,941				90,734	12,207
	小計	102,941	0	0	0	90,734	12,207
合計	1,897,462	1,166,536	35,000	95,750	529,000	71,176	

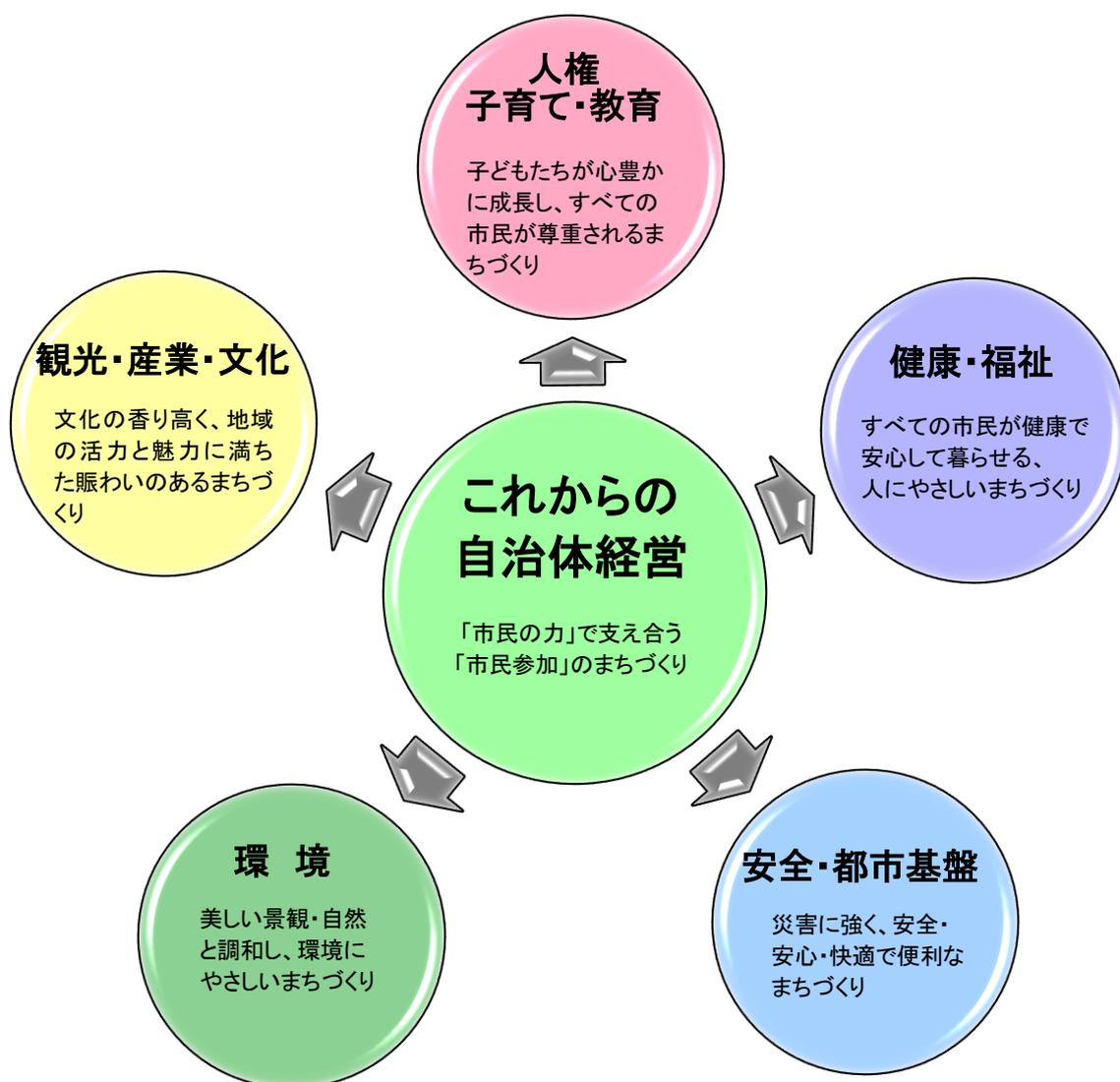
※事業として該当するものは、地方単独事業及び国庫補助負担金事業における社会保障施策に要する経費(事務費やサービス提供に直接従事しない職員の人件費を除く。)

Ⅲ 柳井市基本構想の具体的推進事業

第2次柳井市総合計画では、本市の将来都市像「市民の力で支えあい、一人ひとりが主役の笑顔あふれるまち柳井～柳井で暮らす幸せを実感できるまちを目指して～」を実現するために、基本構想において目指すべきまちづくりを6つの基本目標として定めています。

市民の力を最大限に生かした「協働」を核とする「市民参加」のまちづくりを進めることにより、新しい「これからの自治体経営」を確立し、「人権・子育て・教育」「健康・福祉」「安全・都市基盤」「環境」「観光・産業・文化」の各分野に掲げる基本目標の実現を図ります。

<6つの基本目標>



施策体系別主要事業

基本目標

1 これからの自治体経営 「市民の力」で支えあう「市民参加」のまちづくり

<p>継続</p>	<p>市民活動支援事業</p>	<p>9,293 千円</p>	<p>地域づくり推進課</p>
<p>【目的】 やない市民活動センターの運営等を通じて、様々な地域課題に取り組む市民の自主的、自発的活動を支援し、協働によるまちづくりを推進する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○やない市民活動センターの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動のための場と機会の提供 ・ " に係る情報の収集及び提供 ・ " を行うものの連携及び交流の推進 ・ " に係る相談、人材育成 ○市民活動補償制度 <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体の活動中の事故に備えて、市が市民活動補償保険に加入する。 <p>※市内に活動の拠点を置く市民活動団体が、自主的に行う公益性のある活動中の事故に限る。</p>			



市民活動フェスタ



市民活動講座

<p>拡充</p>	<p>まちなか夢プラン推進事業</p>	<p>1,511 千円</p>	<p>地域づくり推進課</p>
<p>【目的】 市民との対話を通じて市中心部の課題を共有し、共に「まちなか」の将来像を描くことで、誰もが繋がりを感じられる、活気ある持続可能なまちづくりを推進する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多様な市民や協力者が集い、まちなかの未来を自由な発想で語り合う対話の場を市民協働で運営する。 ・地域コミュニティの基盤づくり ・本格実施に向けた準備（実行体制の構築） ・コーディネーターとして外部専門家を起用（地域活性化起業人制度（シニア型）を活用） 			



まちなか井戸端会議

継続	移住・定住促進事業	56,613 千円	地域づくり推進課
<p>【目的】 移住・定住の促進や、市内の空き家の有効活用などにより、定住人口・交流人口の増を図り、地域活性化を目指す。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種補助金制度 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代定住促進補助金 ・子育て世代空き家購入費補助金 ・空き家改修費補助金 ・若者交流応援補助金 ○移住コーディネーターの配置 ○空き家バンク制度の運営 ○お試し住宅の運営 ○地域活性化起業人制度の活用 ○地域おこし協力隊制度の活用 			
		各種補助金	
		(単位：万円)	
		※1 市内業者と契約して家屋を建築した場合	
		※2 市空き家バンクの登録物件に限る。	
		※3 市空き家バンクの登録物件で、改修を市内業者とした場合に限る。	
		※4 平郡島の場合	



		補助率	計	基本額	加算額
子育て世代定住促進補助金	市有地	1 / 2	200	150	50※1
	民有地	1 / 2	100	50	50※1
子育て世代空き家※2購入費補助金		1 / 2	50	50	-
空き家※3改修費補助金		2 / 3	90	60	30※4

継続	移住就業・創業・テレワーク支援事業	10,500 千円	地域づくり推進課 商工観光課
<p>【目的】 移住により就業・創業する人やテレワークを行う人を支援し、地域人材の確保と定住促進を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象者に補助金を交付する。 			
(単位：万円)			
※1 市内業者と契約して家屋を建築した場合			
※2 市空き家バンクの登録物件に限る。			
※3 市空き家バンクの登録物件で、改修を市内業者とした場合に限る。			
※4 平郡島の場合			



補助金名称	対象者	条件	補助額
移住就業等支援金	東京23区に在住又は通勤している人で、本市へ移住した人	対象の事業所に就業した人	単身世帯 60万円 2人以上の世帯 100万円 (18歳未満の転入者がいる場合 →100万円/人を加算)
テレワーク 移住支援金		創業支援機関の支援を受けて創業した人	
移住就業等支援金	東京23区以外の東京圏、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県又は福岡県に在住している人で、本市へ移住した人	対象の事業所に就業した人	単身世帯 30万円 2人以上の世帯 50万円 (18歳未満の転入者がいる場合 → 50万円/人を加算)
やまぐち 創生テレワーク 移住支援金		創業支援機関の支援を受けて創業した人	
		テレワークで移住元での業務を引き続き行っている人	

<p>継続</p>	<p>伊保庄地区コミュニティ施設整備事業</p>	<p>59,697 千円</p>	<p>教育総務課</p>
<p>【目的】 令和2年3月に閉校となった旧柳井南中学校跡地の利活用及び当該跡地にコミュニティ施設の整備を図る。</p> <p>【事業概要】 ○スケジュール ・令和8年度 旧校舎解体工事実施設計 市道等整備実施設計 コミュニティ施設整備基本設計 測量分筆登記 用地購入 ・令和9年度 コミュニティ施設整備実施設計 旧校舎解体工事 市道等整備工事 ・令和10年度 コミュニティ施設整備工事</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="963 488 1417 792">  <p>旧柳井南中学校校舎</p> </div> <div data-bbox="963 837 1417 1142">  <p>伊保庄地区グラウンド</p> </div> </div>			

<p>継続</p>	<p>平郡西地区コミュニティ施設整備事業</p>	<p>398,709 千円</p>	<p>地域づくり推進課</p>
<p>【目的】 平郡西地区住民の日常生活における安心・安全を確保するため、老朽化した複数の公共施設等を集約し再配置する。</p> <p>【事業概要】 ○平郡出張所西平郡連絡所、平郡診療所西出張診療所、コミュニティ集会所、職員宿舎を集約した複合施設を整備する。</p> <p>○スケジュール ・令和8年度 建設工事 ・令和9年度 供用開始</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="948 1377 1426 1668">  <p>平郡西地区</p> </div> <div data-bbox="948 1758 1426 2049">  <p>平郡診療所西出張診療所</p> </div> </div>			

継続	中山間地域振興事業	19,561 千円 地域づくり推進課
<p>【目的】 中山間地域の振興を図るため、地域おこし協力隊及び集落支援員を配置し、各地区の特性に応じた事業を実施する。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○地域おこし協力隊の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平郡地区 1人 <p>○集落支援員の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊陸地区 1人 ・新庄地区 1人 ・平郡地区 1人 		
		
		伊陸万博（伊陸地区）
		
		ふれあいまつり（新庄地区）

継続	総合計画策定事業	1,776 千円 政策企画課
<p>【目的】 第2次柳井市総合計画が最終年度となることから、次期総合計画の策定を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○市民懇談会の開催や総合計画審議会による審議を通じて、本市のまちづくりの指針となる次期総合計画を策定する。</p>		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>第2次柳井市総合計画</p> <p>市民の力で支えあい、一人ひとりが主役の笑顔あふれるまち柳井 ～柳井で暮らす幸せを実感できるまちをめざして～</p>  <p>柳井市</p> </div>
		現在の「第2次柳井市総合計画」

<p>拡充</p>	<p>デジタルリテラシー向上事業</p>	<p>7,030 千円</p>	<p>政策企画課</p>
<p>【目的】 誰ひとり取り残さないデジタル社会の実現に向けて、世代に応じたデジタル技術に関する講座を開催する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○デジタルリテラシー対策事業 【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象に、デジタル技術について楽しみながら学ぶ講座を開催し、若年層におけるICTスキルや情報モラルの向上を図る。 ○デジタルデバインド対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を中心としたスマートフォンの操作に不慣れな人を対象に「スマホ何でも相談会」を開催する。 			



<p>継続</p>	<p>議会施設整備事業</p>	<p>21,755 千円</p>	<p>議会事務局</p>
<p>【目的】 議場をバリアフリー化し、誰もが市政に参加しやすい環境を整備する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○議員席、演壇（議長席前）及び執行部席の段差を解消する。 ○車椅子利用者の登壇に対応するため、低い演壇を設置する。 ○一部の椅子を固定式から可動式に変更する。 			



議場改修後イメージ



現在の議場

基本目標

2 人権・子育て・教育

子どもたちが心豊かに成長し、すべての市民が尊重されるまちづくり

継続	保育料無償化事業	57,420 千円	こどもサポート課																												
<p>【目的】 保育所等に通う児童に係る保育料を無償化することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p>																															
<p>【事業概要】 ○0歳児から2歳児クラスまでの児童に係る保育料を、所得制限を設けずに第1子から無償化する。</p> <p>・対象施設 認可保育所、認定こども園、認可外保育施設</p>																															
<p>●保育料の無償化（認可外保育施設以外）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">第1子</th> <th colspan="2">第2子</th> <th colspan="2">第3子以降</th> </tr> <tr> <th>第1子が就学前</th> <th>第1子が小学生以上</th> <th>第1子が就学前</th> <th>第1子が小学生以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国の制度</td> <td>保護者負担 全額</td> <td>保護者負担 1/2</td> <td>保護者負担 全額</td> <td>無償化</td> <td>保護者負担 1/2</td> </tr> <tr> <td>令和6年9月以降 山口県の制度</td> <td>保護者負担 全額</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> </tr> <tr> <td>柳井市の制度</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> <td>無償化</td> </tr> </tbody> </table>			第1子	第2子		第3子以降		第1子が就学前	第1子が小学生以上	第1子が就学前	第1子が小学生以上	国の制度	保護者負担 全額	保護者負担 1/2	保護者負担 全額	無償化	保護者負担 1/2	令和6年9月以降 山口県の制度	保護者負担 全額	無償化	無償化	無償化	無償化	柳井市の制度	無償化	無償化	無償化	無償化	無償化	<p>●保育料の実質無償化（認可外保育施設）</p> <p>●対象施設 「認可外保育施設」（事業所内保育所を含む。）</p> <p>●助成額 「認可外保育施設利用料」を助成（上限額：65,000円/月）</p>	
	第1子			第2子		第3子以降																									
		第1子が就学前	第1子が小学生以上	第1子が就学前	第1子が小学生以上																										
国の制度	保護者負担 全額	保護者負担 1/2	保護者負担 全額	無償化	保護者負担 1/2																										
令和6年9月以降 山口県の制度	保護者負担 全額	無償化	無償化	無償化	無償化																										
柳井市の制度	無償化	無償化	無償化	無償化	無償化																										
<p>【50,722千円】 ※公費による負担額</p> 		<p>【6,698千円】</p> 																													

継続	小中学校給食費無償化事業	113,422 千円	学校給食センター
<p>【目的】 子育て応援施策の一環として、小中学校給食費無償化の実施により、経済的負担の軽減と子育て環境の拡充を図る。</p>			
<p>【事業概要】 ○小中学校の児童生徒給食費相当分を市が支出することにより、保護者が負担する給食費を無償化する。</p> <p>・児童数 1,119人 生徒数 662人 計 1,781人 （令和8年度見込）</p> <p>・給食提供予定日数 199日</p> <p>○給食費無償化の開始時期</p> <p>・小学校：令和7年度2学期～ 市制度 令和8年度1学期～ 国制度＋市制度</p> <p>・中学校：令和5年度1学期～ 市制度</p>			
			

継続	乳幼児・子ども医療費助成事業	96,501 千円	こどもサポート課																																
<p>【目的】 乳幼児や子どもの医療費（保険適用分）の自己負担額を助成し、子育て世代にやさしい環境を整備する。</p> <p>【事業概要】 ○乳幼児、小学生、中学生、高校生等に係る医療費を無償化する。</p> <p>【費用助成のイメージ】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">乳幼児</th> <th rowspan="2">小学生</th> <th colspan="2">中学生</th> <th colspan="2">高校生等</th> </tr> <tr> <th>入院</th> <th>通院</th> <th>入院</th> <th>通院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所得制限なし</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">令和2年10月～</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">令和4年 8月～</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">令和4年 10月～</td> </tr> <tr> <td>所得制限あり</td> <td style="text-align: center;">山口県制度 による助成</td> <td style="text-align: center;">平成29年10月～</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※オレンジ色・青色部分が柳井市独自制度による助成</p>					乳幼児	小学生	中学生		高校生等		入院	通院	入院	通院	所得制限なし	令和2年10月～		令和4年 8月～	令和4年 10月～		所得制限あり	山口県制度 による助成	平成29年10月～												
	乳幼児	小学生	中学生				高校生等																												
			入院	通院	入院	通院																													
所得制限なし	令和2年10月～		令和4年 8月～	令和4年 10月～																															
所得制限あり	山口県制度 による助成	平成29年10月～																																	
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <caption>助成額の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>子ども医療費（市制度）</th> <th>乳幼児医療費（市制度）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2決算</td> <td>23,681</td> <td>2,635</td> <td>26,316</td> </tr> <tr> <td>R3決算</td> <td>38,446</td> <td>10,927</td> <td>49,373</td> </tr> <tr> <td>R4決算</td> <td>50,614</td> <td>10,358</td> <td>60,972</td> </tr> <tr> <td>R5決算</td> <td>80,128</td> <td>12,662</td> <td>92,790</td> </tr> <tr> <td>R6決算</td> <td>82,850</td> <td>12,299</td> <td>95,149</td> </tr> <tr> <td>R7決算見込</td> <td>84,864</td> <td>12,882</td> <td>97,746</td> </tr> <tr> <td>R8予算</td> <td>83,631</td> <td>12,870</td> <td>96,501</td> </tr> </tbody> </table>	年度	子ども医療費（市制度）	乳幼児医療費（市制度）	合計	R2決算	23,681	2,635	26,316	R3決算	38,446	10,927	49,373	R4決算	50,614	10,358	60,972	R5決算	80,128	12,662	92,790	R6決算	82,850	12,299	95,149	R7決算見込	84,864	12,882	97,746	R8予算	83,631	12,870	96,501
年度	子ども医療費（市制度）	乳幼児医療費（市制度）	合計																																
R2決算	23,681	2,635	26,316																																
R3決算	38,446	10,927	49,373																																
R4決算	50,614	10,358	60,972																																
R5決算	80,128	12,662	92,790																																
R6決算	82,850	12,299	95,149																																
R7決算見込	84,864	12,882	97,746																																
R8予算	83,631	12,870	96,501																																

新規	こども誰でも通園事業	1,025 千円	こどもサポート課
<p>【目的】 就労要件を問わず誰でも保育園を利用できる新たな給付制度を開始し、家庭では得られない様々な経験を通じて、子どもの育ちを応援する。</p> <p>【事業概要】 ○市が認可した市内保育園への通園を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象児童 0歳6か月から満3歳未満の未就園児 ・利用可能時間 子ども1人あたり月10時間を上限 ・開始年月日 令和8年4月1日 			

拡充	産後ケア事業	3,906 千円	こどもサポート課																						
<p>【目的】 心身ともに不安定になりやすい産婦及び乳児に対するきめ細かな支援体制を確保することで、産後も安心して子育てができる環境づくりを図る。</p> <p>【事業概要】 ○産後1年未満の母子を対象に、助産師や保健師等による心身のケアや育児に関する指導、育児相談等を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用上限</th> <th>利用者負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿泊型</td> <td>医療機関等</td> <td>7日</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">通所型</td> <td>医療機関等</td> <td>7日</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>宿泊施設※ (県事業)</td> <td>1日</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>地域施設※</td> <td>7日</td> <td>2,000円/日</td> </tr> <tr> <td>訪問型</td> <td>—</td> <td>5回</td> <td>無料</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※【拡充】</p>				区分		利用上限	利用者負担	宿泊型	医療機関等	7日	無料	通所型	医療機関等	7日	無料	宿泊施設※ (県事業)	1日	3,000円	地域施設※	7日	2,000円/日	訪問型	—	5回	無料
区分		利用上限	利用者負担																						
宿泊型	医療機関等	7日	無料																						
通所型	医療機関等	7日	無料																						
	宿泊施設※ (県事業)	1日	3,000円																						
	地域施設※	7日	2,000円/日																						
訪問型	—	5回	無料																						



継続	特定教科学力強化事業	21,858 千円	学校教育課
<p>【目的】 積み上げの教科である算数・数学の基礎・基本の確実な習得に向けた指導を集中的に行うことにより、子どもたちが笑顔で学習に向かえるようにする。</p> <p>【事業概要】 ○算数補助教員8人を配置し、少人数指導による指導の充実を図る。 ○指導者用デジタル教科書(算数・数学)を導入し、理解力の向上を図る。 ○小学校2年生から中学校3年生のタブレット端末にAIドリルを導入し、個別学習や家庭学習の充実を図る。 ○学力調査を継続し、学力の伸びを分析・把握し指導に生かす。 ・小学校2～5年生 2教科 ・中学校1・2年生 5教科</p>			



<p>継続</p>	<p>わかる喜び・学ぶ楽しさ支援事業</p>	<p>48,370 千円</p> <p>学校教育課</p>
<p>【目的】 学校生活への適応が困難な児童・生徒を支援し、全ての児童・生徒が安心して主体的に学習できる環境の充実を図る。また、複式学級補助教員を配置することで複式学級の充実を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校生活への適応が困難な児童生徒を支援するため、生活支援員を配置する。 (小学校19人、中学校7人) ○幼児期の教育から小学校の教育へ円滑に移行できるよう、「ぴかー(いち)サポーター」を配置する。 (5人) ○一部の教科において単学級での指導になるよう複式学級補助教員を配置する。(7校分) ○帰国・外国人の子どもに対するきめ細やかな指導支援を行う学習支援員を配置する。 (小学校1人、中学校3人) 		



<p>拡充</p>	<p>デジタル学習推進事業</p>	<p>193,339 千円</p> <p>教育総務課 学校教育課</p>
<p>【目的】 デジタル技術の活用により児童生徒の学びの質を高め、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。また、学校と家庭の好循環を創出し、誰ひとり取り残さない学びを保障することで、子どもたちの可能性を広げていく。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○G I G Aスクール構想の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒、教員用のタブレット端末を更新し、授業等で快適に活用できるよう整備を行う。 ○スマートスクール構想の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・教師と児童生徒及び児童生徒同士の双方向のやり取りを促進するため、全ての小・中学生を対象に学習支援ソフトを導入する。【拡充】 ・全ての生徒に求められる資質・能力の育成を図るため、全ての中学生を対象に生成A I学習アプリを導入する。【拡充】 		



<p>継続</p>	<p>スポーツ交流事業</p>	<p>3,200 千円</p>	<p>生涯学習・ スポーツ推進課</p>
<p>【目的】 市内で開催されるスポーツ合宿や大会参加団体の宿泊費用を一部補助することで、交流人口の増加を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○スポーツ合宿や大会参加のために市内に宿泊する就学者団体に補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ合宿補助金 1人1泊につき1,000円補助（1団体上限50万円） ・スポーツ大会宿泊補助金 1人1泊につき1,000円補助（1団体上限10万円） 		 <p>大学野球部合宿中の様子</p>  <p>スポーツ大会開会式の様子</p>	

<p>継続</p>	<p>トップアスリート・チーム支援事業</p>	<p>2,853 千円</p>	<p>生涯学習・ スポーツ推進課</p>
<p>【目的】 全国大会等において活躍した団体及び選手を支援し、地域スポーツの振興と活性化を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○応援指定選手及び応援指定団体を市が認定し、補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップアスリート応援補助金 上限額 指定選手：10万円、指定団体：200万円 対象経費 旅費、消耗品費、会場使用料等 <p>○市内中学校に在籍し、中学校体育連盟主催の中国大会や全国大会に出場する地域スポーツ団体に対して補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツ団体大会出場補助金 補助額 対象経費の2分の1以内 対象経費 旅費 		 <p>活躍するトップアスリート</p>	

<p>継続</p>	<p>小中学校施設改善事業</p>	<p>580,102 千円</p> <p>教育総務課</p>
<p>【目的】 市内小中学校の学校施設の改修・整備を行い、学校施設の長寿命化と教育環境の質的向上を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伊陸小学校屋内運動場改築工事 ○各小中学校施設改修工事 <ul style="list-style-type: none"> ・特別教室空調設備設置 柳井南小学校、小田小学校、柳井中学校 ・特別教室改修 柳東小学校、新庄小学校 ○柳北小学校バリアフリー・トイレ改修工事 ○大畠小学校外壁改修工事 ○各小中学校屋内運動場空調設備整備基本調査 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <p data-bbox="1023 1160 1265 1189">特別教室空調設備整備</p> </div>		

<p>継続</p>	<p>弓道場整備事業</p>	<p>122,339 千円</p> <p>生涯学習・スポーツ推進課</p>
<p>【目的】 建て替えを行った新弓道場について、利用者の利便性の向上を図るため、みどりが丘図書館側からの進入路及び駐車場を整備する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 進入路、駐車場及び駐輪場整備工事 ○新弓道場の施設概要 <ul style="list-style-type: none"> ・延べ床面積 453.54㎡ <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <p data-bbox="995 2040 1142 2069">整備予定箇所</p> </div>		

新規	小田浜グラウンド整備事業	6,000 千円	生涯学習・ スポーツ推進課
<p>【目的】 小田浜グラウンド及び周辺設備の整備を行い、利用促進を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 グラウンド整備及びトイレ新築実施設計 ・令和9年度 グラウンド整備及びトイレ新築工事 <p>○参考スケジュール（土木課所管）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 市道整備実施設計 ・令和9年度 市道整備工事 <p>○小田浜グラウンドの施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積 25,111㎡ ・令和6年度利用者数 6,401人 ・令和5年度利用者数 7,558人 			



小田浜グラウンド

継続	ビジコム柳井スタジアム改修事業	104,911 千円	生涯学習・ スポーツ推進課
<p>【目的】 建設から30年以上が経過したビジコム柳井スタジアム（柳井市民球場）について、経年劣化による雨漏りや設備の老朽化対策として、改修を計画的に行い、施設の長寿命化を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 スタンド部防水改修 ・令和9年度～ 屋内改修 <p>○ビジコム柳井スタジアムの施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成2年度建設 ・鉄筋コンクリート造 延べ床面積 3,046.38㎡ ・令和6年度利用者数 23,104人 ・令和5年度利用者数 28,427人 			



ビジコム柳井スタジアム



スタンド部防水改修予定箇所

<p>継続</p>	<p>文化福社会館改修事業</p>	<p>生涯学習・ スポーツ推進課</p>
<p>【目的】 建設から50年以上が経過した文化福社会館について、経年劣化による雨漏り等の対策として改修を計画的に行い、施設の長寿命化を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 屋根防水及び外壁改修実施設計 屋根防水工事 ・令和9年度 外壁改修工事 <p>○文化福社会館の施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和48年度建設 ・鉄筋コンクリート造3階建て ・延べ床面積 2,056.28㎡ ・令和6年度利用者数 56,598人 ・令和5年度利用者数 47,773人 		
		<p>文化福社会館</p>

基本目標

3 健康・福祉 すべての市民が健康で安心して暮らせる、人にやさしいまちづくり

拡充	予防接種事業	106,584 千円	こどもサポート課 健康増進課
<p>【目的】 予防接種法に基づく定期接種等を行い、感染症の発生及びまん延を防ぐ。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者を対象に定期接種を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ、肺炎球菌、新型コロナウイルス、帯状疱疹 ○子どもや妊婦を対象に定期接種を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本脳炎、ロタウイルス、子宮頸がんなど ・RSウイルス 【拡充】 ○おたふくかぜワクチン接種助成金 【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 予防接種当日において、市内に住所を有する未就学児のうち、一定の年齢にある者 ・助成額 自己負担額の2分の1 			



高齢者予防接種



乳幼児等予防接種

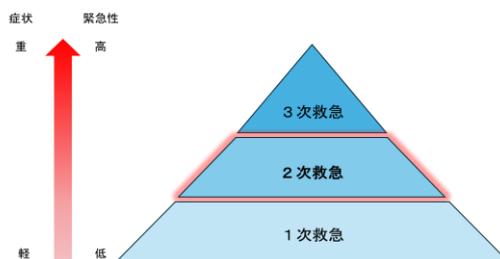
拡充	検(健)診事業	22,652 千円	健康増進課
<p>【目的】 がんを早期発見し、早期治療につなげるよう市民が継続してがん検診を受けることのできる取組を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受診率の向上に向けた各種取組を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・集団検診と個別検診の両方を実施する。 ・次の対象者に、がん検診個別通知を行う。 【拡充】 69歳以下の市民(約13,000人)、令和7年度にがん検診を受診した70歳以上の市民(約1,000人) ・集団がん検診用のWEB予約システムを導入する。 【拡充】 			



集団がん検診(保健センター)

拡充	救急医療対策事業	109,540 千円	健康増進課
<p>【目的】 柳井保健医療圏（柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町）で唯一の2次救急医療機関である周東総合病院を支援し、救急医療提供体制の維持を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○救急医療施設運営費補助金を増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4町からの負担金と柳井市分を合算して、市が補助金を交付する。 ・近年の予算又は決算の状況 令和7年度当初予算額 56,416千円 令和6年度決算額 56,309千円 			

救急医療の対応について



- 3次救急
重症で重篤な患者に対応
岩国医療センター、徳山中央病院など
- 2次救急
手術や入院が必要な患者に対応
柳井保健医療圏では、周東総合病院のみ
- 1次救急
比較的軽症な患者に対応
休日夜間応急診療所、かかりつけ医など

継続	診療所運営事業	97,321 千円	健康増進課
<p>【目的】 休日夜間応急診療所を運営することにより、初期救急医療体制を確保する。平郡診療所を運営することにより、離島における医療を確保する。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○休日夜間応急診療所の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柳井市、上関町、田布施町、平生町の共同運営 ・診療日、時間 休日昼間 日、祝、盆、年末年始 9:00～12:00、13:00～17:00 平日夜間 月～金 19:00～22:00 <p>○平郡診療所、平郡診療所西出張診療所の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療日、時間 平郡診療所 水曜日 10:30～13:30、14:30～16:45 西出張診療所 木曜日 9:30～12:30、13:00～14:00 			



休日夜間応急診療所



平郡診療所

新規	高齢者補聴器購入費等助成事業	3,050 千円	高齢者支援課
<p>【目的】 65歳以上の軽度・中等度難聴者の円滑なコミュニケーションを支援することで社会参加を促し、日常生活の質の向上を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○補聴器本体の購入、修理費用を助成する。</p> <p>○対象者（全てを満たす人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の市民で市税を完納している人 ・両耳の聴力レベルが30デシベル以上で補聴器相談医から補聴器が必要と認められた人 ・認定補聴器技能者が調整する店舗で購入する人 ・聴覚の身体障害者手帳の交付を受けていない人 等 <p>○助成内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入 本体購入費用の1/2（上限30,000円） ・修理 本事業で購入した補聴器本体の修理費用の1/2（上限10,000円） 			



継続	平郡デイサービス運営事業	20,643 千円	高齢者支援課
<p>【目的】 平郡デイサービスセンターを運営し、離島における介護保険サービスの供給基盤体制を確保する。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○デイサービスセンターの管理運営を委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 柳井市社会福祉協議会 <p>○平郡デイサービスセンターの施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成11年度建設 ・令和6年度利用者数 1,026人 ・令和5年度利用者数 1,132人 			



レクリエーションを楽しむ利用者



平郡デイサービス

基本目標

4 安全・都市基盤

災害に強く、安全・安心・快適で便利なまちづくり

<p>拡充</p>	<p>空き家対策事業</p>	<p>100,000 千円</p> <p>建築住宅課</p>
<p>【目的】 空き家の所有者等に解体を促し、良好な住環境の確保と土地の有効活用を促進する。</p> <p>【事業概要】 ○空き家の危険度を問わず、空き家（住居）の解体費用補助を行い、除却を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 補助対象工事費の2分の1（最大150万円） ・事業期間 令和7年度～令和9年度（2年目）（3年間の重点取組） ・前年度予算額 50,000千円 		

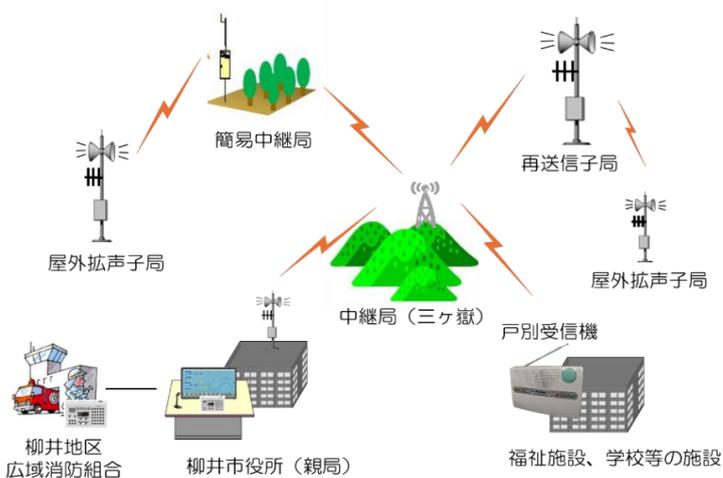


解体前の空き家イメージ



解体後の土地活用イメージ

<p>継続</p>	<p>防災行政無線整備事業</p>	<p>12,461 千円</p> <p>危機管理課</p>
<p>【目的】 防災行政無線（同報系）設備の更新及び機能強化を行い、市民への伝達手段の機能強化を図る。</p> <p>【事業概要】 ○防災行政無線（同報系）設備更新に伴う基本設計業務を実施する。</p> <p>○設備更新箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親局、中継局、簡易中継局、再送信子局、屋外拡声子局設備 ・戸別受信機 		



防災行政無線（同報系）概略図

<p>拡充</p>	<p>おでかけサポート事業</p>	<p>55,988 千円</p>	<p>商工観光課</p>
<p>【目的】 15歳以上の自ら自動車を運転しない市民に対し公共交通機関で利用できる助成券を交付し、日常生活の移動支援を行うとともに、公共交通機関の利用促進を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○タクシー及び平郡航路の「へぐり」で利用できるデジタル助成券を交付し、利用者の利便性向上を図る。 ○助成額 <ul style="list-style-type: none"> ・15歳以上75歳未満 年額12,000円/人 ・75歳以上 年額24,000円/人 <p>※課税・非課税区分を廃止 【拡充】</p> <div data-bbox="970 546 1385 1142"> </div>			

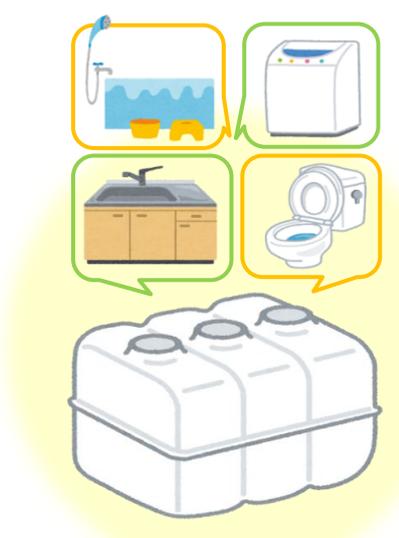
<p>継続</p>	<p>公共交通対策事業</p>	<p>48,572 千円</p>	<p>商工観光課</p>
<p>【目的】 柳井市地域公共交通計画に基づき、市民生活を支える持続可能な公共交通体系を確保する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○バス路線の維持・確保のため、交通事業者に補助金を交付する。 ○日積、大島、伊陸、阿月地区で予約制乗合タクシーを運行する団体に補助金を交付する。 <p>○運行開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日積 平成25年10月 ・大島 令和2年10月 ・伊陸 令和4年10月 ・阿月 令和4年10月 <div data-bbox="970 1384 1426 1711"> </div> <div data-bbox="970 1742 1426 2024"> </div> <p data-bbox="1002 2047 1385 2078">予約制乗合タクシー「阿月神明号」</p>			

<p>継続</p>	<p>交通安全施設整備事業</p>	<p>15,000 千円</p> <p>土木課 経済建設課</p>
<p>【目的】 道路交通安全施設の設置等により、交通事故を未然に防止し、安全な交通環境を整備する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路側溝蓋の設置、ガードレール、カーブミラー、区画線の再設置などの安全対策により交通事故の軽減を図る。 ○見通しの悪い交差点において、路面にカラー舗装や区画線再設置などによる安全対策を行う。 ○柳井市通学路安全推進協議会（学校、道路管理者、警察等で構成）により、明らかとなった交通危険箇所について必要な対策を行う。 		
		
		<p>令和7年度実施 大水道大屋線</p>
		
		<p>令和7年度実施 柳井田布施線</p>

<p>継続</p>	<p>市道改良事業</p>	<p>423,207 千円</p> <p>土木課</p>
<p>【目的】 市道の拡幅や歩道の整備、老朽化した舗装の打換え等を行うことにより、市民の生活環境の改善や利便性の向上を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市道の改良工事等を実施する。 ○工事予定箇所 [舗装工事] 大原笠塚線、谷ヶ浴若杉線、中村奥畑線、北部柳井田布施線、一里木元折線、洲崎落合線、吉毛線、晩定瀬ノ脇線 ほか [県負担金工事] 柳井田布施線（土穂石橋架替） 		
		
		<p>令和8年度予定 北部柳井田布施線舗装工事</p>
		
		<p>土穂石橋架け替え状況</p>

<p>継続</p>	<p>橋りょう長寿命化事業</p>	<p>112,450 千円</p>	<p>土木課</p>
<p>【目的】 市が管理する橋りょうの老朽化対策として、計画的に補修を実施することで維持管理費の縮減、平準化を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○橋りょうの定期的な点検や効果的な補修工事等を実施する。 ○工事予定箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・新旭橋（伊保庄地区） ・善行寺橋（柳井地区） <div data-bbox="895 808 1433 1144" style="text-align: right;">  </div> <p style="text-align: right;">新旭橋橋梁補修工事</p>			

<p>継続</p>	<p>漁港海岸高潮対策事業</p>	<p>60,000 千円</p>	<p>経済建設課</p>
<p>【目的】 伊保庄上八地区において、台風時や異常潮位によって発生する高潮や波浪等による被害から周辺住民の生命や財産を守るための対策工事を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○漁港施設の高潮対策 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 護岸工事 25m ・令和7年度 護岸工事 23m ・令和8年度 護岸工事 60m <div data-bbox="847 1608 1433 2024" style="text-align: right;">  </div> <p style="text-align: right;">上八地区護岸工事の様子</p>			

<p>継続</p>	<p>浄化槽設置整備事業</p>	<p>30,080 千円</p>	<p>下水道課</p>
<p>【目的】 下水道事業計画区域外、農業集落排水事業区域外において、合併処理浄化槽による汚水処理を促進し、環境衛生の向上を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○汚水処理人口の増加に向けて、合併処理浄化槽の新規の設置に対する補助及び既設の合併処理浄化槽の更新に対する補助を行う。 ○下水道事業計画区域の見直しにより、事業計画区域外に変更となる区域については、令和12年度までの間、重点的に補助を行う。 <div style="text-align: right;">  <p>浄化槽イメージ</p> </div>			

基本目標

5 環境

美しい景観・自然と調和し、環境にやさしいまちづくり

<p>継続</p>	<p>脱炭素化推進事業</p>	<p>2,063 千円</p>	<p>市民生活課</p>
<p>【目的】 カーボンニュートラルの実現に向け二酸化炭素排出量の削減を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宅配ボックス設置促進補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・宅配ボックスの購入補助を行い、再配達への削減に向けた取組を推進する。 ・補助額 購入費の2分の1（最大10,000円） ・補助対象 令和8年4月1日以降に購入した新品の宅配ボックス ・事業期間 令和6年度～令和8年度（最終年度） ○脱炭素をテーマに体験型環境学習会等を開催する。 			



宅配ボックス



体験型環境学習会

<p>継続</p>	<p>循環型社会形成促進事業</p>	<p>25,016 千円</p>	<p>市民生活課</p>
<p>【目的】 環境への負荷が少ない循環型社会の構築に向けて啓発を図り、ごみの減量、資源化を推進する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○バイオマスプラスチックを配合した指定ごみ袋（可燃）を作成する。 ○フードバンクポストをイベントで設置し、フードロス削減を推進する。 			



バイオマスプラスチック配合ごみ袋



フードバンクポスト

<p>継続</p>	<p>平郡島海岸ボランティア清掃事業</p>	<p>373 千円</p>	<p>市民生活課</p>
<p>【目的】 平郡島で実施する海岸清掃活動を通じた体験型の環境学習により、環境保全の意識醸成を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海洋ごみの現状を知り、環境問題への関心を図るため、海岸清掃を実施する。 ○海洋ごみと環境汚染をテーマとした環境学習を実施する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="962 488 1422 763">  </div> <div data-bbox="1107 786 1275 813"> <p>平郡島海岸清掃</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="962 824 1422 1144">  </div> <div data-bbox="1142 1162 1238 1189"> <p>環境学習</p> </div> </div>			

<p>継続</p>	<p>アデリーホシパーク長寿命化対策事業</p>	<p>224,404 千円</p>	<p>生涯学習・スポーツ推進課</p>				
<p>【目的】 アデリーホシパーク（柳井ウェルネスパーク）について、将来にわたり安全で快適な都市公園として管理運営を行うため、長寿命化計画に基づき、施設・設備の改修及び更新を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 アクアヒルやない空調設備等実施設計及び防水改修工事 テニスコート照明設備改修工事 ・令和9年度～ アクアヒルやない給排水設備等改修及びテニスコート芝改修工事 ○アデリーホシパークの施設概要 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年度完成（公園面積 20.4ha） ・平成17年度アクアヒルやない供用開始 ・令和6年度利用者数 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>公園入園者数</td> <td>119,860人</td> </tr> <tr> <td>アクアヒルやない利用者数</td> <td>76,420人</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="922 1720 1422 2033">  </div> <div data-bbox="1066 2051 1278 2078"> <p>アデリーホシパーク</p> </div> </div>				公園入園者数	119,860人	アクアヒルやない利用者数	76,420人
公園入園者数	119,860人						
アクアヒルやない利用者数	76,420人						

基本目標

6 観光・産業・文化 文化の香り高く、地域の活力と魅力に満ちた賑わいのあるまちづくり

拡充	柳井金魚ちょうちん祭り事業	6,103 千円	商工観光課
<p>【目的】 8月13日に開催する第35回柳井金魚ちょうちん祭りの記念イベントとして、柳井金魚ちょうちんのルーツである「弘前ねぶた」を青森県弘前市から招致し、商業振興及び観光振興を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○弘前ねぶた職人を迎え、柳井市観光協会所有の「小型扇形弘前ねぶた」の修繕を行う。 ○市民との交流を図るワークショップを行う。 ○「弘前ねぶた」、「小型扇形弘前ねぶた」、「柳井金魚ねぶた」を合同で運行・展示する。 			
			
			弘前ねぶた

新規	大島観光センターリニューアル事業	18,170 千円	商工観光課
<p>【目的】 大島観光センターの観光拠点機能の強化と地域経済の活性化を図るため、施設設備の改修等を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 店舗、トイレの改修、駐車場の整備等の実施設計 ・令和9年度～ 改修工事等 ○大島観光センターの施設概要 <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年度建設 ・令和6年度利用者数 93,663人 ・令和5年度利用者数 97,127人 			
			
			大島観光センター

<p>拡充</p>	<p>新規就農支援事業</p>	<p>10,594 千円</p>	<p>農林水産課</p>
<p>【目的】 これからの農業、畜産を支える担い手として、新規就農を目指す方々を支援する。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○新規就農支援事業補助金 【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市に転入して農業に従事する認定新規就農者等に対し、家賃の2分の1を支援する。 ・補助要件 転入後5年以内に就農した方 ・上限額 25,000円/月 ・補助期間 最長3年間 <p>○定着支援給付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者を受け入れた法人を支援する。 <p>○新規就農者育成総合対策交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営開始時の早期の経営確立を支援する。 ・就農後の経営発展のため、機械、施設の整備を支援する。 			
		<p>新規就農者</p>	

<p>継続</p>	<p>農業・漁業用機械等整備費支援事業</p>	<p>10,000 千円</p>	<p>農林水産課</p>
<p>【目的】 農業者、漁業者の減少や高齢化が進む中、省力化や効率化を目的とした機械導入や施設整備を支援し、持続可能な農業、漁業の実現を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <p>○農業用機械等整備支援事業補助金 畜産用機械等整備支援事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 購入費・施設整備費の3分の1 ・上限額 認定農業者・認定新規就農者 20万円 一定の規模要件を満たす農業者等 10万円 <p>○漁業用機械等整備支援事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 購入費の3分の1 ・上限額 10万円 <p>※事業期間 令和7年度～令和9年度（2年目）</p>			
			

<p>継続</p>	<p>花き産地育成対策事業</p>	<p>87,263 千円</p>	<p>農林水産課</p>
<p>【目的】 やまぐちフラワーランドを運営する一般財団法人やない花のまちづくり振興財団と連携し、花のまちづくりを推進する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○やまぐちフラワーランド運営費や花のまちづくりの推進活動に対して補助金を交付する。 ○花の生産者を支援し、市民参加による花のまちづくりを推進する。 ○地域おこし協力隊員1名を配置し、イベントの実施等による花のまちやないの情報発信を行う。 <p>・任用期間 令和7年度～令和9年度</p> <div style="text-align: right;">  <p>やまぐちフラワーランド内の様子</p> </div>			

<p>継続</p>	<p>企業立地促進事業</p>	<p>12,317 千円</p>	<p>企業立地・雇用創造推進室</p>
<p>【目的】 企業立地を促進し、産業の多様化・高度化に取り組むことで働く場を確保し、子育て世代の定住促進と地域経済の活性化を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○条件を満たした事業所を設置した事業者に対して、奨励金を交付する。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所設置奨励金 ・雇用奨励金 <div style="text-align: right;">  <p>南浜企業団地</p> </div>			

<p>継続</p>	<p>漁港施設機能強化事業</p>	<p>120,000 千円</p>	<p>経済建設課</p>
<p>【目的】 阿月漁港（松浦地区）の漁港施設において、荒天時の高波等による漁船への被害や施設への浸水防止のため、阿月漁港施設機能強化事業基本計画に基づき計画的に整備する。</p> <p>【事業概要】 ○阿月漁港の防波堤機能強化工事に着手し、延長100mの消波ブロックの設置を計画している。</p> <p>○事業期間 令和2年度～令和10年度</p>			
			
			<p>機能強化工事の状況</p>

<p>新規</p>	<p>地方創生港整備推進事業</p>	<p>30,000 千円</p>	<p>経済建設課</p>
<p>【目的】 平郡漁港（東浦）から本土への緊急輸送を行う際に、臨時船が安全に接岸できる施設（浮棧橋）を整備することにより、住民の迅速かつ安全な乗降を可能にする。</p> <p>【事業概要】 ○浮棧橋の整備 ・令和8年度 測量設計 ・令和9年度 整備工事</p>			
			
			<p>浮棧橋整備イメージ</p>

新規	国森家住宅整備事業	13,329 千円	文化財室
<p>【目的】 国指定重要文化財「国森家住宅」の譲渡を受け、保存、管理を行う。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国森家から重要文化財部分と付属屋の譲渡を受け、市が管理運営を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・付属屋の一部を減築する。 ・10月再公開予定 ○国森家住宅の施設概要 <ul style="list-style-type: none"> ・昭和49年2月5日指定 ・18世紀後半の建築 ・土蔵造り <div data-bbox="900 770 1430 1137" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="986 1155 1337 1182">国指定重要文化財「国森家住宅」</p>			

継続	サンビームやない運営事業	93,170 千円	生涯学習・スポーツ推進課 教育総務課
<p>【目的】 柳井広域圏の文化芸術活動の活性化及び社会教育活動の拠点としての「場」と「機会」と「情報」の提供を図る。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サンビームやないの管理、運営をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・自主文化事業の開催 ・施設設備の改修 ○学校の文化芸術活動の支援及びサンビームやないの利用促進を図るため、使用料の一部を補助する。 <p>(補助額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小中学校 基本使用料の全額 ・市内の高等学校 基本使用料の2分の1以内 ・大島郡、熊本郡内の小中学校、高等学校 基本使用料の3分の1以内 <div data-bbox="928 1406 1430 1684" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1129 1697 1232 1724">施設外観</p> <div data-bbox="928 1756 1430 2033" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1082 2047 1279 2074">自主文化事業公演</p>			

地方公営企業分

(下水道事業会計)

IV 地方公営企業分

1 予算規模

【下水道事業会計】

令和8年度の予算規模は、**21億8,959万9千円**で、前年度当初予算額(23億5,296万2千円)と比べ6.9%減少しました。

これは、建設改良事業費及び企業債償還金などの資本的支出が減少したことによるものです。

(単位：千円、%)

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
下水道事業会計	2,189,599	2,352,962	△ 163,363	△ 6.9

(収益的支出予算及び資本的支出予算の合計額)

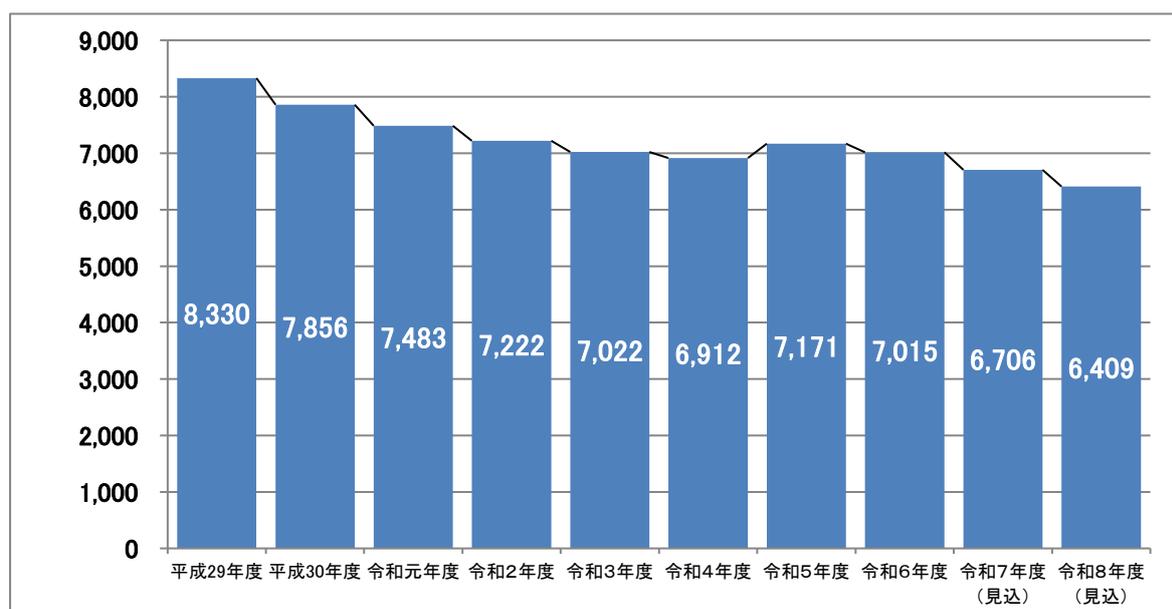
2 企業債残高

【下水道事業会計】 64億906万7千円

令和8年度当初予算においては、建設改良費の減少に伴い企業債の発行額が減少し、企業債の発行額が償還額を下回るため企業債残高は減少する見込です。

企業債残高の推移(直近10年間)

(単位：百万円)



基本目標

4 安全・都市基盤

災害に強く、安全・安心・快適で便利なまちづくり

継続	下水道施設老朽化対策事業	64,600 千円	下水道課
<p>【目的】 持続的な下水道処理機能の確保のため、老朽化した下水道施設の更新を実施する。</p> <p>【事業概要】 ○令和3年度に策定した下水道ストックマネジメント計画に基づき計画的に下水道施設の更新を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none">・計画期間 令和3年度～令和12年度・令和8年度予定 柳井浄化センター更新工事 (消毒設備、汚泥濃縮槽設備更新) <div data-bbox="911 831 1433 1144"></div> <p data-bbox="1093 1160 1289 1189">柳井浄化センター</p>			

